

平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トランザクション
 コード番号 7818 URL <http://www.trans-action.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石川 諭
 (氏名) 中塚 莞爾

TEL 03-6861-5577

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	2,210	18.9	150	101.0	149	264.0	81	107.9
23年8月期第1四半期	1,860	—	74	—	41	—	39	—

(注) 包括利益 24年8月期第1四半期 91百万円 (131.7%) 23年8月期第1四半期 39百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	26.07	25.56
23年8月期第1四半期	13.57	13.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第1四半期	3,885	1,894	48.8
23年8月期	3,766	1,849	49.1

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 1,894百万円 23年8月期 1,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成23年9月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,206	10.0	186	44.0	188	108.6	104	47.8	33.31
通期	9,060	8.5	675	34.3	654	41.1	383	27.1	122.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期1Q	3,131,600 株	23年8月期	1,565,800 株
② 期末自己株式数	24年8月期1Q	138 株	23年8月期	69 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期1Q	3,131,462 株	23年8月期1Q	1,447,117 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.当社は、平成23年9月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けて、経済指標には一部で明るい兆しが見受けられるようになりましたが、平成23年7月に発生いたしましたタイ国での洪水の影響により、回復途上にある国内の企業活動に停滞の懸念が生じております。また欧州の一部の国で発生した政府債務問題は、欧州全域に広がりを見せ、金融不安による信用収縮が懸念される状況にあり、新興国の景気減速懸念と合わせて、不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは強みである移動型ファブレスにより実現した高い柔軟性と機動性を活かし、顧客ニーズや市場環境の変化に対応し、機能性やデザイン性の高い製品の開発・生産を積極的に進めました。またグループ内での商流を整備し製品原価の抑制を推進し、業容の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は22億10百万円（前年同四半期比3億50百万円の増加、前年同四半期比18.9%増）、営業利益は1億50百万円（前年同四半期比75百万円の増加、前年同四半期比101.0%増）、経常利益は1億49百万円（前年同四半期比1億8百万円の増加、前年同四半期比264.0%増）、四半期純利益は81百万円（前年同四半期比42百万円の増加、前年同四半期比107.9%増）となりました。

当社グループの主な販売経路別及び製品分類別の販売実績といたしましては以下のとおりであります。

<販売経路別業績>

① エンドユーザーへの直接販売

幅広い業界に顧客層が分布する強みを活かし、顧客ニーズに沿った提案型の営業を行った結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億51百万円（前年同四半期比1億3百万円の増加、前年同四半期比10.9%増）となりました。

② 卸売業者への販売

製品開発・生産活動の機動性・柔軟性を活かし、顧客ニーズに沿った製品の提供に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億42百万円（前年同四半期比2億65百万円の増加、前年同四半期比30.3%増）となりました。

③ その他

設計・デザイン業務の受託を中心に利益を重視した営業活動を実施した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17百万円（前年同四半期比18百万円の減少、前年同四半期比51.0%減）となりました。

<製品分類（一般雑貨製品・エコ雑貨製品・ヘルスケア&ビューティ雑貨製品・その他）別業績>

① 一般雑貨製品

当第1四半期連結累計期間中にグッドデザイン賞を受賞した3製品を始め、機能性・デザイン性に優れた製品を開発し、また、グループ全体で製品原価の抑制に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12億24百万円（前年同四半期比1億22百万円の増加、前年同四半期比11.2%増）となりました。

② エコ雑貨製品

環境に配慮した消費活動が叫ばれる環境の下、機能性・デザイン性・価格優位性の高い環境に配慮した製品の開発を進め、広範囲の業界にわたる当社の顧客層に提案型営業を実施するととも

に、好調業界を中心に新たな顧客層の獲得に向けた営業活動を推進した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億5百万円（前年同四半期比2億4百万円の増加、前年同四半期比29.1%増）となりました。

③ ヘルスケア&ビューティ雑貨製品

機能性の高い季節製品の開発を進めるとともに、コンビニエンスストア・ドラッグストア等への販売に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は63百万円（前年同四半期比41百万円の増加、前年同四半期比197.7%増）となりました。

④ その他

設計・デザイン業務の受託を中心に、利益を重視した営業活動を実施した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17百万円（前年同四半期比18百万円の減少、前年同四半期比51.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し、34億39百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加1億71百万円、製品の増加23百万円、現金及び預金の減少50百万円によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円増加し、4億46百万円となりました。主な要因は、ソフトウェアの増加18百万円によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、14億63百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加80百万円、短期借入金の増加1億50百万円、賞与引当金の増加60百万円、未払法人税等の減少1億74百万円によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ15百万円減少し、5億28百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少16百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、18億94百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加34百万円、繰延ヘッジ損益の増加10百万円（繰延ヘッジ損失の減少）によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、平成23年10月12日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)
1 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。
2 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。
3 未実現損益の消去	四半期連結累計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積もって計算しております。 前連結会計年度、または、直前の四半期連結累計期間から取引状況に大きな変化がないと認められる場合には、前連結会計年度または、直前の四半期連結累計期間で使用した損益率を使用して算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)
会計処理基準に関する事項の変更	(1) 当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。 当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。 (2) 当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	464,828	414,181
受取手形及び売掛金	1,044,399	1,215,738
製品	1,435,282	1,458,499
その他	402,108	356,969
貸倒引当金	△5,379	△5,847
流動資産合計	3,341,240	3,439,541
固定資産		
有形固定資産	97,157	98,923
無形固定資産		
その他	47,850	66,573
無形固定資産合計	47,850	66,573
投資その他の資産		
その他	283,912	283,509
貸倒引当金	△3,198	△2,776
投資その他の資産合計	280,713	280,733
固定資産合計	425,720	446,229
資産合計	3,766,960	3,885,771
負債の部		
流動負債		
買掛金	536,075	616,836
短期借入金	100,000	250,000
1年内償還予定の社債	80,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	66,664	66,664
未払法人税等	236,274	61,821
賞与引当金	65,601	126,007
株主優待引当金	1,699	1,699
その他	287,446	280,106
流動負債合計	1,373,761	1,463,135
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	116,670	100,004
退職給付引当金	139,775	140,896
資産除去債務	30,058	30,169
その他	77,191	77,248
固定負債合計	543,695	528,318
負債合計	1,917,456	1,991,454

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,951	291,951
資本剰余金	518,163	518,163
利益剰余金	1,082,341	1,117,019
自己株式	△58	△58
株主資本合計	1,892,397	1,927,075
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△10,307	△77
為替換算調整勘定	△32,584	△32,680
その他の包括利益累計額合計	△42,892	△32,758
純資産合計	1,849,504	1,894,317
負債純資産合計	3,766,960	3,885,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	1,860,107	2,210,781
売上原価	1,187,591	1,445,196
売上総利益	672,516	765,585
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	228,404	228,466
賞与引当金繰入額	55,580	53,473
退職給付費用	6,667	5,036
貸倒引当金繰入額	—	434
その他	307,043	327,805
販売費及び一般管理費合計	597,696	615,217
営業利益	74,820	150,367
営業外収益		
受取利息	6	15
デリバティブ評価益	38,536	10,787
その他	1,697	80
営業外収益合計	40,240	10,883
営業外費用		
支払利息	1,183	1,815
為替差損	47,913	8,302
上場関連費用	23,693	—
その他	1,196	1,640
営業外費用合計	73,987	11,757
経常利益	41,072	149,493
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,222	—
保険解約返戻金	59,300	—
特別利益合計	60,522	—
特別損失		
固定資産除却損	—	51
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,216	—
特別損失合計	12,216	51
税金等調整前四半期純利益	89,379	149,441
法人税、住民税及び事業税	67,988	65,159
法人税等調整額	△17,876	2,631
法人税等合計	50,111	67,791
少数株主損益調整前四半期純利益	39,267	81,650
四半期純利益	39,267	81,650

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,267	81,650
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	10,229
為替換算調整勘定	338	△95
その他の包括利益合計	338	10,134
四半期包括利益	39,606	91,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,606	91,784
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

該当事項はありません。